

# スポーツ振興対策特別委員会資料

令和2年6月22日(月)  
商工観光労働部

---

## 目 次

(頁数)

### ◎スポーツランドみやぎきの現状と取組について

- 資料1 令和元年度 県外からのスポーツキャンプ・合宿の受入実績について ……1
- 資料2 東京オリパラ等に向けた国内外代表チームの誘致・受入状況 ……5
- 資料3 令和元年度 県内で開催された主なスポーツイベントの状況 ……8
- 資料4 「宮崎県観光振興計画」 令和元年(2019年)一部抜粋 ……9
- 資料5 今後のスポーツキャンプ・合宿等への対応について ……11

## 令和元年度 県外からのスポーツキャンプ・合宿の受入実績について

## 1 令和元年度（平成31年4月～令和2年3月）の状況

区 分	元年度	30年度	対前年度		備考
			増減数	増減率	
団体数（団体）	1,017	1,335	▲318	▲23.8%	過去13番目
参加人数（人）	24,883	32,472	▲7,589	▲23.4%	過去12番目
延べ参加人数（人）	163,839	193,610	▲29,771	▲15.4%	過去9番目

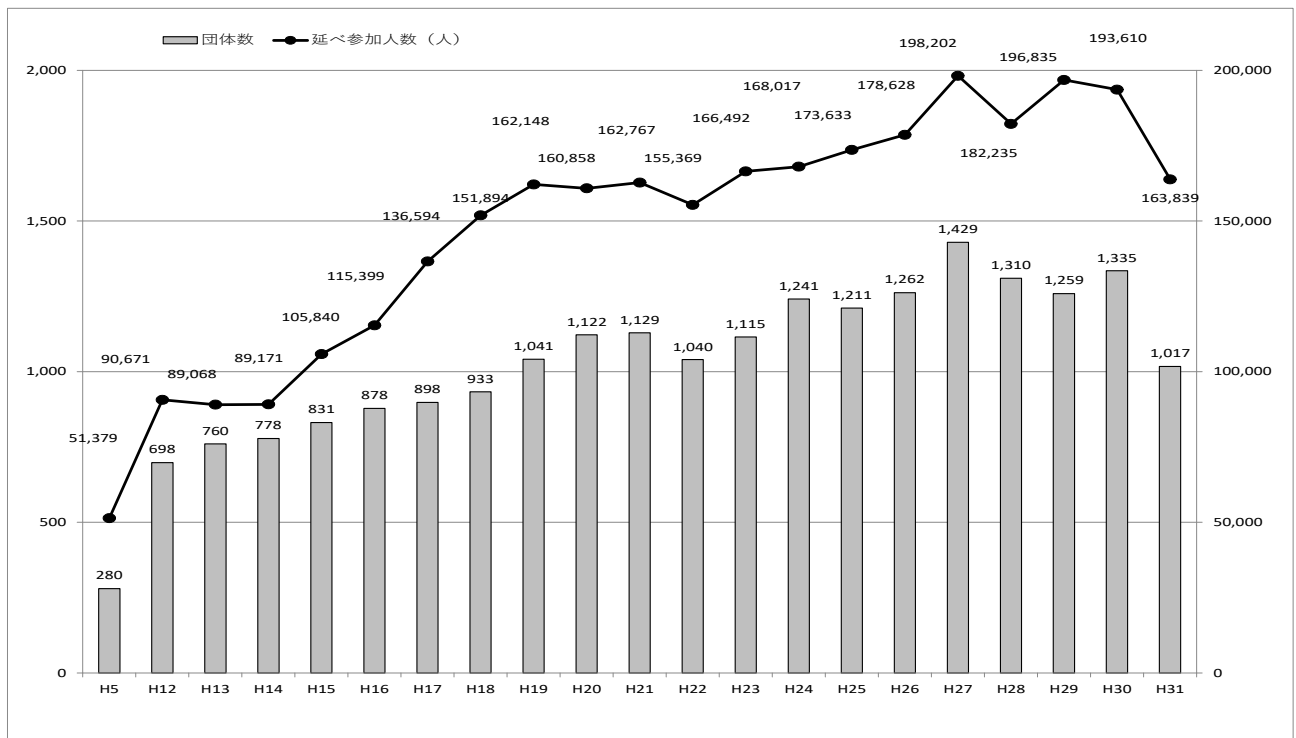
※調査は平成5年度から27回目

## 【主なポイント】

○新型コロナウイルス感染症の影響により、多くのスポーツキャンプ・合宿が中止となり、特に例年、学生・社会人など多くのアマチュアスポーツ合宿が集中する3月は、前年比162団体の減となった。

○7月末から8月中旬にかけて開催された南部九州高校総体により、多くの競技施設や宿泊施設の利用があったため、スポーツキャンプ・合宿での利用が減少した。（7月～8月は、前年比121団体の減）

## スポーツキャンプ・合宿 年度実績の推移



## 2 春季キャンプ・合宿（令和2年1月～3月）の状況

### (1) 団体数、参加人数及び観客数等

区 分	2年 春季	31年 春季	対前年		備考
			増減数	増減率	
団体数（団体）	282	436	▲154	▲35.3%	過去25番目
参加人数（人）	7,403	11,744	▲4,341	▲37.0%	過去24番目
延べ参加人数（人）	73,478	98,850	▲25,372	▲25.7%	過去15番目
観 客 数（人）	827,778	857,256	▲29,478	▲3.4%	過去4番目

※調査は平成5年度から27回目

#### 【主なポイント】

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、多くのスポーツキャンプ・合宿が中止となり、特に例年、学生・社会人など多くのアマチュアスポーツ合宿が集中する3月は、前年比162団体の減となった。（再掲）
- 観客数は、球春みやざきベースボールゲームズの試合数の減や、新型コロナウイルス感染症の影響により観客数が減少した。

### (2) 経済効果等

区 分	2年 春季	31年 春季	対前年		備考
			増減額	増減率	
経済効果（百万円）	12,444	13,164	▲720	▲5.5%	過去6番目
PR効果（百万円）	6,791	6,799	▲8	▲0.1%	過去12番目

注) 1 経済効果は、キャンプ等の参加者及び観客の直接消費額から県外流出分を除いた額（直接効果）と、関連産業へもたらす波及効果の合計額 ※調査は平成5年度から27回目

2 PR効果は、宮崎キャンプ等を報じた全国ネットのテレビ放映時間及び新聞記事掲載の状況を、CM・広告料金に換算した。※調査は平成11年度から21回目

#### 【主なポイント】

- スポーツキャンプ・合宿への延べ参加人数や、観客数の減により、経済効果も前年を下回った。

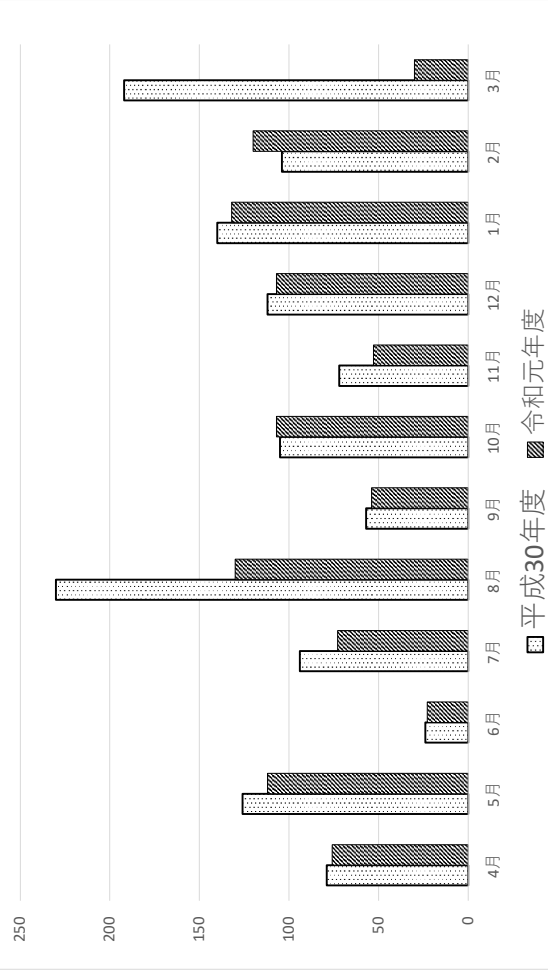
○種目別内訳（令和元年度）

	団体数	参加者数	延べ参加者数
野球	145	6,091	77,126
サッカー	180	5,543	30,634
陸上	154	1,987	16,326
バレーボール	131	3,142	9,128
ラグビー	15	576	5,130
テニス	57	1,537	4,292
柔道	68	1,079	3,368
バスケットボール	63	1,370	3,245
トライアスロン	14	180	1,533
ゴルフ	37	317	1,463
レスリング	23	286	1,401
剣道	15	381	1,392
ソフトボール	11	326	1,376
バドミントン	7	276	1,180
ハンドボール	17	289	803
自転車	12	90	737
弓道	3	94	317
卓球	3	99	206
空手	2	28	56
その他	60	1,192	4,126
合計	1,017	24,883	163,839

○月別内訳（令和元年度）

月	団体数		参加人数	延べ参加人数
	参考（H30）			
4月	79	76	1,416	4,523
5月	126	112	2,361	7,567
6月	24	23	395	2,369
7月	94	73	1,712	6,359
8月	230	130	4,564	18,250
9月	57	54	1,395	4,876
10月	105	107	2,595	32,357
11月	72	53	1,126	6,125
12月	112	107	1,916	7,935
1月	140	132	3,016	30,743
2月	104	120	3,650	36,997
3月	192	30	737	5,738
計	1,335	1,017	24,883	163,839

月別団体数の推移



○プロ・アマ別内訳（令和元年度）

プロ	アマ	合計	
野球	41	2,222	2,263
サッカー	33	1,173	1,206
ゴルフ	26	146	172
相撲	3	52	55
その他	19	506	525
社会人	195	2,903	3,098
学生	700	17,881	18,581
合計	1,017	24,883	25,899

○市町村別内訳（令和元年度）

	団体数	参加者数	延べ参加者数
宮崎市	484	10,343	90,959
都城市	112	2,829	10,702
延岡市	100	1,837	7,841
日南市	42	2,008	15,707
小林市	16	476	3,821
日向市	3	125	1,625
串間市	31	1,090	6,405
西都市	18	773	7,002
えびの市	30	569	1,448
三股町	1	26	702
高原町	0	0	0
国富町	5	91	206
綾町	123	3,129	10,959
高鍋町	3	143	844
新富町	22	456	1,359
西米良村	0	0	0
木城町	1	22	44
川南町	12	530	3,159
都農町	3	74	178
門川町	6	158	350
美郷町	1	48	192
諸塚村	0	0	0
椎葉村	2	24	72
高千穂町	0	0	0
日之影町	0	0	0
五ヶ瀬町	2	132	264
合計	1,017	24,883	163,839

受入市町村数

21 市町村

○発地別内訳（令和元年度）

	チーム数	参加人数	延べ参加人数
北海道・東北	24	755	9,283
関東	135	2,816	33,502
中部(東海・北陸含む)	48	1,154	9,185
関西	119	3,910	26,823
中国・四国	52	1,516	11,525
九州・沖縄	531	12,380	49,657
海外	33	805	10,498
発地多方面	75	1,547	13,366
合計	1,017	24,883	163,839

※ 左記、市町村別内訳は、各市町村等からの報告によるもの。

## 東京オリパラ等に向けた国内外代表チームの誘致・受入状況

## 1 ラグビーワールドカップ 2019

国名等	事前・公認の別	キャンプ地		期 間
日本	事前	宮崎市	シーガイア	R1. 6. 9～6. 19
				R1. 6. 23～7. 3
				R1. 7. 7～7. 17
イングランド	事前 公認	宮崎市	シーガイア	R1. 9. 10～9. 13
				R1. 9. 14～9. 18
				R1. 10. 10～10. 14



ラグビー日本代表(6～7月)



ラグビーイングランド代表(9～10月)

## 2 2020 東京オリンピック・パラリンピック

国 名	種 目	キャンプ地		期 間
イギリス	トライアスロン	宮崎市	みやざき臨海公園等	R1. 5. 10～5. 15
	トライアスロン			R1. 8. 2～8. 12
	パラトライアスロン			R1. 8. 5～8. 14
	トライアスロン			R3. 7月予定
	パラトライアスロン			R3. 8月予定
カナダ	トライアスロン	宮崎市	みやざき臨海公園等	R1. 8. 3～8. 12
	パラトライアスロン			R1. 8. 6～8. 14
	トライアスロン			R3. 7月予定
	パラトライアスロン			R3. 8月予定
ドイツ	陸上	宮崎市	県総合運動公園	R3. 7月予定
	パラ陸上			R3. 8. 12～8. 21



英 トライアスロン・パラトライアスロン調印式

加 トライアスロン・パラトライアスロン調印式

独 陸連視察

### 3 近年における日本代表合宿の受入実績

#### 【平成 29 年度】

種 目	チーム名	キャンプ地		期 間
スピードスケート	ナショナルチーム	宮崎市	県総合運動公園	5/7～5/17
柔道	男子日本代表	延岡市	旭化成柔道場、市民体育館	7/31～8/4
ウェイトリフティング	女子日本ナショナルチーム	宮崎市	県総合運動公園	9/10～9/23
デフサッカー	日本代表	宮崎市	清武総合運動公園	11/3～11/5
野球	侍ジャパン(U24)	宮崎市	清武総合運動公園	11/9～11/13
陸上	競歩ナショナルチーム	宮崎市	県総合運動公園	11/16～11/25
トライアスロン	男子日本代表	宮崎市	みやざき臨海公園等	12/10～12/20
トライアスロン	U23 女子日本代表	宮崎市	みやざき臨海公園等	12/23～12/28
パラトライアスロン	日本代表	宮崎市	みやざき臨海公園等	12/23～12/28
スピードスケート	ナショナルチーム	宮崎市	県総合運動公園	1/3～1/10
陸上	競歩ナショナルチーム	宮崎市	県総合運動公園	1/14～1/28
野球	侍ジャパン(女子)	日向市	大王谷運動公園	2/23～2/25
トライアスロン	U23 日本代表	宮崎市	みやざき臨海公園等	3/18～3/25

#### 【平成 30 年度】

種 目	チーム名	キャンプ地		期 間
パラトライアスロン	日本代表	宮崎市	みやざき臨海公園等	4/27～5/4
トライアスロン	U19 日本代表	宮崎市	みやざき臨海公園等	5/3～5/6
スピードスケート	ナショナルチーム	宮崎市	県総合運動公園	5/27～6/7
ラグビー	日本代表	宮崎市	シーガイアスクエア1	5/27～6/1
アンダーサッカー	日本代表	宮崎市	宮崎県総合運動公園	7/14～7/16
柔道	男子日本代表	延岡市	旭化成柔道場、市民体育館	7/31～8/4
パラトライアスロン	日本代表	宮崎市	みやざき臨海公園等	8/27～9/2
ラグビー	日本代表	宮崎市	シーガイアスクエア1	10/14～10/24
デフフットサル	日本代表	都城市	山之口体育館	10/20～10/21
トライアスロン	U23 日本代表	宮崎市	みやざき臨海公園等	12/22～12/28
パラトライアスロン	日本代表	宮崎市	みやざき臨海公園等	12/22～12/29
陸上	競歩ナショナルチーム	宮崎市	宮崎県総合運動公園	1/14～1/28
近代五種	ナショナルチーム	宮崎市	宮崎県総合運動公園等	1/15～1/22
トライアスロン	U23 日本代表	宮崎市	みやざき臨海公園等	3/17～3/24
パラトライアスロン	日本代表	宮崎市	みやざき臨海公園等	3/17～3/24

**【令和元年度】**

種 目	チ ャ ム 名	キ ャ ンプ 地		期 間
パラトライアスロン	日本代表	宮崎市	みやざき臨海公園等	5/1～5/6
スピードスケート	ナショナルチーム	宮崎市	県総合運動公園	5/19～5/29
ラグビー	日本代表	宮崎市	シーガイアスクエア1	6/9～7/17
柔道	男子日本代表	延岡市	旭化成柔道場、市民体育館	8/1～8/6
パラトライアスロン	日本代表	宮崎市	みやざき臨海公園等	8/4～8/13
野球	侍ジャパン	宮崎市	県総合運動公園	10/22～10/26
陸上	競歩ナショナルチーム	宮崎市	県総合運動公園等	11/18～11/27
トライアスロン	U23 日本代表	宮崎市	みやざき臨海公園等	12/21～12/28
パラトライアスロン	日本代表	宮崎市	みやざき臨海公園等	12/20～12/28
スピードスケート	ナショナルチーム	宮崎市	県総合運動公園	1/3～1/9
デフサッカー	女子日本代表	宮崎市	清武総合運動公園、県総合運動公園	2/22～2/24

**※参考 ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設（NTC）の指定**

種 目	場 所	指 定 日
ゴルフ	フェニックス・シーガイア・リゾート	平成 26 年 4 月
トライアスロン	フェニックス・シーガイア・リゾート	平成 27 年 12 月
パラトライアスロン	及び周辺エリア	平成 28 年 3 月



## 令和元年度 県内で開催された主なスポーツイベントの状況

## (1) アジアパシフィックゾーンチャンピオンシップトーナメント

- ・開催日：令和元年7月1日(月)～7月5日(金)
- ・主催者：日本ポニーベースボール協会
- ・開催場所：ひむかスタジアム他全9会場
- ・参加国数：11の国と地域
- ・選手エントリー：400人
- ・観客数：800人



## (2) 2019ISAワールドサーフィンゲームス

- ・開催日：令和元年9月7日(土)～9月15日(日)
- ・主催者：国際サーフィン連盟
- ・開催場所：宮崎市木崎浜
- ・参加国数：55の国と地域
- ・選手エントリー：240人
- ・観客数：88,000人



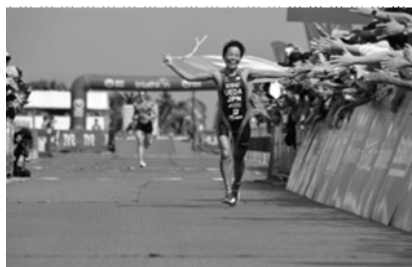
## (3) White buffalo HYUGA PRO (QS3000)

- ・開催日：令和元年10月16日(水)～10月20日(日)
- ・主催者：ワールドサーフリーグジャパン
- ・開催場所：日向市お倉ヶ浜
- ・参加国数：19の国と地域
- ・選手エントリー：174人
- ・観客数：3,500人



## (4) ITUトライアスロンワールドカップ(2019/宮崎)

- ・開催日：令和元年10月26日(土)～10月27日(日)
- ・主催者：トライアスロンW杯宮崎実行委員会
- ・開催場所：みやざき臨海公園、シーガイア周辺
- ・参加国数：33の国と地域
- ・選手エントリー：エリート107人 エイジ444人
- ・観客数：17,000人



## 「スポーツランドみやざき」の進化

全国に先駆けて取り組み、本県観光の強みとなった「スポーツランドみやざき」は、沖縄などのライバル県の台頭をはじめ、同様の取組に力を入れる県が増加するなど、予断を許さない状況にあります。

また、ラグビーワールドカップ2019や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会といった世界中から注目を集めるビッグイベントの開催を控え、「スポーツランドみやざき」を国内外にアピールする絶好の機会を迎えようとしています。

このような状況の中、「スポーツランドみやざき」をさらに進化させていくために、国内外代表チームのキャンプ受入や大規模な国際スポーツイベントの開催に積極的に取り組み、国際水準のスポーツの聖地としてのブランド力向上を推進するとともに、スポーツキャンプ・合宿及びスポーツイベントの全県化・通年化・多種目化を推進していきます。

また、さらには、ゴルフやサーフィン、サイクリングなど、本県ならではの快適な環境を活かしたスポーツツーリズムにも積極的に取り組んでいきます。

### (1) 国際水準のスポーツの聖地としてのブランド力向上

これまでの誘致実績や積み上げたノウハウを基盤として、新たなキャンプ誘致にも積極的に取り組むとともに、スポーツメディカルをはじめとした受入体制の充実・強化を図り、ブランド力の向上につなげます。

また、令和元年（2019年）9月に開催される2019 I S Aワールドサーフィングゲームスに代表されるような大規模な国際スポーツイベントの開催にも積極的に取り組み、世界に向けて「スポーツの聖地宮崎」を発信していきます。

- 国内外代表チームやJリーグチームなどの新たなキャンプ誘致
- ワンストップのスポーツキャンプ・合宿の受入体制の充実・強化
- 大規模国際大会の誘致・開催と情報発信強化によるブランド力向上

### (2) スポーツキャンプ・合宿及びスポーツイベントの全県化・通年化・多種目化の推進

市町村の合宿環境の整備支援を行うとともに、受入実績の少ない市町村でも合宿が実現していくよう学生・社会人への誘致セールスも推進します。

また、地域の特性を活かしたスポーツイベントについても、PR等の支援を行うなど「スポーツランドみやざき」の全県化・通年化・多種目化を実現するための取組を推進していきます。

- 学生・社会人への誘致セールスの実施
- 観光情報サイトやSNSを通じた地域のスポーツイベントのPR
- 参加者等の延べ宿泊者数に応じたスポーツイベントの支援

- 大学等と連携したアスリートのパフォーマンス向上のためのスポーツメディア機能の充実

### (3) スポーツを活用した観光誘客の推進

スポーツキャンプの見学やスポーツ大会など「みるスポーツ」で訪れた方々を観光地に誘導する仕組みづくりを推進し、観光消費額の拡大を図ります。

また、本県ならではの快適な環境を活かしたゴルフやサーフィン、サイクリングなど、「する」スポーツによるスポーツツーリズムを推進していきます。

- プロ野球やプロサッカーのキャンプ地のPRとあわせたホームページやSNS等による観光地への誘導の充実・強化
- 市町村等と連携した周遊性や消費額の拡大につながる取組の実施
- 日本固有の文化である武道や、都城大弓、日本剣法発祥の地「鶴戸神宮」など、本県の伝統・文化を生かした「武道ツーリズム」によるインバウンド観光の可能性の調査・研究
- 森林セラピーウォーキングやオルレ<sup>\*11</sup>、フットパス<sup>\*12</sup>など気軽に楽しめるウォーキングやトレッキングルートの開発や誘客の促進
- 航空会社やスポーツ専門雑メディア等と連携したPR強化
- 大規模国際大会に訪れる国内外メディア等を通じた情報発信の推進

---

\*11 韓国・済州島の方言で「通りから家に通じる狭い路地」の意。済州島で、トレッキングする人が徐々に増え、トレッキングコースの総称として呼ばれるようになった。

\*12 イギリスを発祥とする、森林や田園地帯、古い町並みなど地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くこと（Foot）ができる小径（Path）のこと。

## 今後のスポーツキャンプ・合宿等への対応について

### 1 スポーツキャンプ・合宿受入れの基本的な考え方

これまでの誘致実績や積み上げたノウハウを基盤に、これからの「コロナとともに生きていく社会」におけるスポーツキャンプ・合宿の受入れにおいて、各チームが求める新型コロナウイルス感染症対策に対応する体制の確立に向けて、市町村等と連携して取り組む。

#### ○ 具体的な取り扱い

「新型コロナウイルス感染症経済対応方針」に基づき、これまでどおり受入を行う。但し、受入の最終判断は受入市町村。

- (1) 感染防止対策の徹底
  - ・本県独自の警戒レベル・対応方針の適切な運用
- (2) 「新しい生活様式」の標準装備化による経済活動の基盤づくり
- (3) 経済の再始動に向けた取組
  - ・まずは宮崎県内での需要喚起を進め、隣県、九州全体を含めた経済循環を段階的・戦略的に取り組む
  - ・市町村や関係団体と連携した需要拡大の取組
- (4) 感染拡大の収束時における取組
  - ・本県の強みであるスポーツ・健康を活かした施策展開

#### (予約時)

チームメンバーの体調確認、チーム作成の合宿・練習に関するガイドライン確認、受け入れ施設側の受入条件の提示

#### (受入時)

県(衛生管理課)が宿泊施設に示している感染症拡大防止策の徹底、チームの方針に対応した感染症防止策の実施、施設利用者が遵守すべき事項の提示

※ 感染流行地域(感染状況が拡大し、当該自治体の首長により外出自粛要請などの対応が取られた地域)からの受入については、受入市町村、競技施設、宿泊施設と協議して方針を決定。

既に来県されている場合は、最後に滞在した日の翌日から2週間の外出自粛を要請する等の注意喚起を行う

### 2 スポーツイベント実施の基本的な考え方

- ・実施の判断は主催者になるが、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン(令和2年5月 日本スポーツ協会・日本障がい者スポーツ協会)」に沿った運営となる。
- ・県、県観光協会としては、主催者に対し、感染症防止策等の支援を行う。
- ・スポーツ大会については、主催者が、国が示している基準に基づいた開催となるが、今後、特に、プロ野球キャンプ時の運営(観客の取り扱い等)については、日本野球機構、チームと詰める必要がある。

#### (主なスポーツイベント)

シーガイアトライアスロン、ポニーベースボール全日本選手権、プロ野球ファーム選手権、フェニックスリーグ、トライアスロンワールドカップ、プロ野球キャンプ、Jリーグキャンプ、ラグビー日本代表キャンプ、ダンロップフェニックストーナメント、リコーカップ、アクサレディス、サーフィン国際大会、青島太平洋マラソン

